

U♥heart

心と心をつなぐ植草学園広報誌

【特集】植草学園大学の歴史と、 これからの植草学園大学

新任役員教員紹介／植草学園大学の歩みと、小出前学長の教育観

植草学園短期大学 専任教員・研究室紹介

UEKUSA School News

教授・講師陣紹介／ゼミ紹介&授業紹介

〔連載〕漢字の今昔

植草学園教育研究振興資金の実績報告／ご寄付のお礼

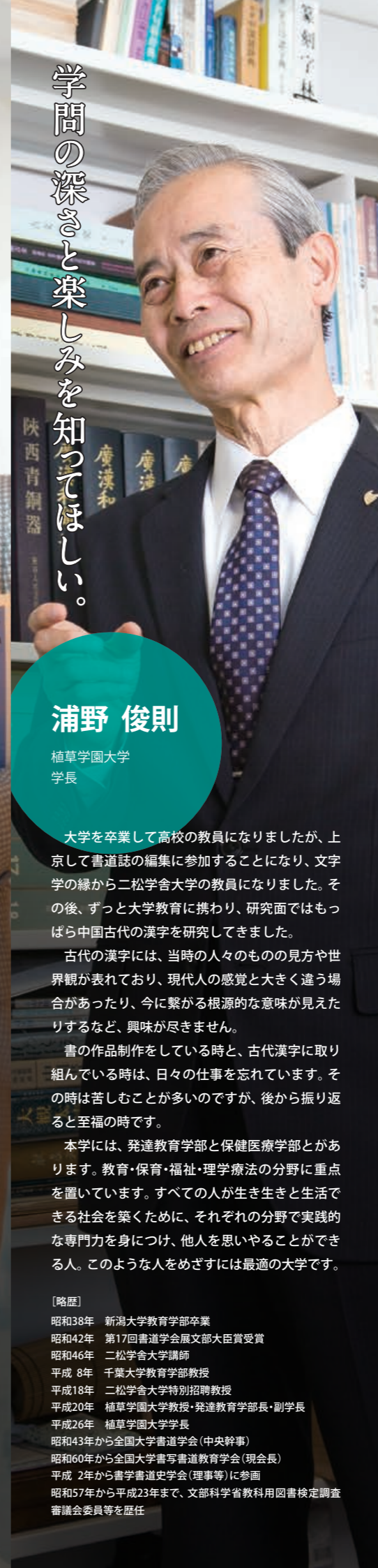
UEKUSA LIFE ～学生生活の紹介!～

Information ～学園人事異動～

植草学園大学の歴史と、 これからの植草学園大学

新任役員教員 紹介

開学から7年目を迎えた植草学園大学は、今年度より新学長をはじめ、新たな役員教員が就任しました。そこで、植草学園大学のこれまでを見つめ直し、さらにこれから未来へ進みたいと思います。まずは、役員教員を紹介します。そして、次ページでは植草学園大学の歩みと、小出進前学長の功績を振り返り、これからの植草学園大学について考えます。



浦野 俊則

植草学園大学
学長

大学を卒業して高校の教員になりましたが、上京して書道誌の編集に参加することになり、文学の縁から二松学舎大学の教員になりました。その後、ずっと大学教育に携わり、研究面でもつばら中国古代の漢字を研究してきました。古代の漢字には、当時の人々のものの見方や世界観が表れており、現代人の感覚と大きく違う場合があったり、今に繋がる根源的な意味が見えたりするなど、興味が尽きません。書の作品制作をしている時と、古代漢字に取り組んでいる時は、日々の仕事を忘れてしまいます。その時は苦しみことが多いのですが、後から振り返ると至福の時です。本学には、発達教育学部と保健医療学部とがあります。教育・保育・福祉・理学療法の分野に重点を置いています。すべての人が生き生きと生活できる社会を築くために、それぞれの分野で実践的な専門力を身につけ、他人を思いやることのできる人。このような人をめざすには最適な大学です。

【略歴】

- 昭和38年 新潟大学教育学部卒業
- 昭和42年 第17回書道学会展文部大臣賞受賞
- 昭和46年 二松学舎大学講師
- 平成 8年 千葉大学教育学部教授
- 平成18年 二松学舎大学特別招聘教授
- 平成20年 植草学園大学教授・発達教育学部長・副学長
- 平成26年 植草学園大学学長
- 昭和43年から全国大学書道学会(中央幹事)
- 昭和60年から全国大学書写書道教育学会(現会長)
- 平成 2年から書学書道史学会(理事等)に参画
- 昭和57年から平成23年まで、文部科学省教科用図書検定調査審議会委員等を歴任

学問の深さと楽しさを知ってほしい。

あなたの力が必要とされています。

小池 和子

植草学園大学
副学長
保健医療学部長

私の専門領域は基礎医学、社会医学です。高校生の時に生命を勉強しようと思い、大学では、生化学、分子生物学の世界で酵素を研究しました。大学教員になってからは、タンパク質でも人の病気のもととなる病原菌の毒素の研究から、人の命を守るテーマに発展し、感染症の防御や生活習慣病の予防、保健・医療・福祉の連携へと広がっています。そして今、長い教育と研究を通して考えることは、「人々が生き生きとして、高い質の生活が送れますように！ 障害を受けた人にはリハビリや支援を、健康な人には、さらに健康寿命を延ばすよう、健康維持増進のサポートを！」今、あなたの力が必要とされています。医療専門職をめざしましょう！ 植草学園大学では、基礎学力から専門性の高い技術まで身につけ、地域に貢献できるやさしい医療の担い手を育てます。あなたの入学を待っています。

【略歴】

- 昭和41年 東京教育大学(現筑波大学)理学部生物学科卒業
- 昭和43年 東京教育大学大学院理学研究科修士課程修了
- 昭和48年 医学博士(千葉大学)
- 平成16年 感染制御博士
- 昭和48年 千葉大学生物活性研究所助手
- 昭和51年 筑波大学社会医学系講師
- 平成 6年 筑波大学社会医学系助教授
- 平成 7年 茨城県立医療大学保健医療学部教授
- 平成15年 茨城県立医療大学保健医療学部医科学センター長
- 平成20年 植草学園大学教授・保健医療学部長
- 平成26年 植草学園大学副学長

気持ちのやさしい先輩たちがいます。

渡邊 章

植草学園大学
発達教育学部長

障害などにより特別な教育的ニーズのある子どもたちに、どのような指導や支援を行っていくべきかという研究を専門にしています。たとえば手足を動かさにくかったり、言葉が話すことが困難な子どもたちを支援する方法や、教材を考えたりといったことです。これまでに、教育相談活動などを通じて、障害のある子どもたちや保護者の支援にも関わってきました。植草学園大学発達教育学部には、他者を思いやることのできる、とても気持ちのやさしい人たちが多く、素晴らしい学生たちと出会ってきました。この学部で学んだ先輩たちは、小学校、特別支援学校、幼稚園、保育所、福祉施設、企業など、社会のさまざまな場で活躍しています。高校生のみなさんも、植草学園大学発達教育学部で、自分の将来の夢を実現していただきたいと思っています。

【略歴】

- 昭和54年 筑波大学第2学群人間学類卒業
- 昭和59年 筑波大学大学院体育科学研究科博士課程体育科学専攻単位取得退学
- 昭和59年 国立特殊教育総合研究所研究員
- 平成 6年 在外研究員(ノースカロライナ大学シャーロット校)
- 平成10年 国立特殊教育総合研究所・教育工学研究部特殊教育情報研究室長
- 平成13年 独立行政法人国立特殊教育総合研究所情報教育研究室長
- 平成20年 植草学園大学教授
- 平成24年 植草学園大学発達教育学部発達支援教育学科主任
- 平成26年 植草学園大学発達教育学部長

自分の限界は、自分で決めない。

高野 良子

植草学園大学
発達教育学部
発達支援教育学科主任

教育事象を社会的事象として捉え、客観的・実証的に研究する教育社会学が専門です。授業は、教職の基礎理論や意義等に関する「教育原理」、「教育史・教育思潮概説」などを担当しています。私の研究テーマは2つあり、「女性の校長はなぜ少ないのか」と「社会全体で子育てをいかに支えるか」という問題意識から研究を進め、『女性校長の登用とキャリアに関する研究』(単著、風間書房、2006)、『少子社会の子育て力』(編著、学文社、2013)などを刊行しました。引き続き、全国の女性校長第1号研究を継続中です。小学校や特別支援学校の教諭、幼稚園教諭、保育士をめざす学生のみならず、「教育とは何か」「人間はなぜ教育されなければならないのか」を問い、人間の成長・発達と教育について、ともに学びともに考えていきましょう。自分の限界は自分で決めることなく、植草学園大学で、あなたの夢を実現してください。

【略歴】

- 昭和48年 都留文科大学英文学卒業
- 昭和62年 千葉県立千葉女子高等学校教諭を退職
- 平成 3年 千葉大学大学院教育学研究科修了 修士(教育学)
- 平成 5年 千葉県保育専門学院、国立千葉病院付属看護学校他非常勤講師
- 平成14年 日本女子大学大学院博士課程満期退学 博士(教育学)
- 平成14年 日本女子大学教育学科専任助手
- 平成15年 跡見学園女子大学他非常勤講師
- 平成20年 植草学園大学教授
- 平成26年 植草学園大学発達教育学部発達支援教育学科主任

たくさんの実習から学んでほしい。

永原 久栄

植草学園大学
保健医療学部
理学療法学科主任

人間相手の職業が好きという人にとって、理学療法は魅せられる仕事です。女性も長く社会で活躍できます。私の臨床経験は、東京大学医学部付属病院リハビリテーション部や社会福祉法人浴風会病院など計4カ所の病院で20年間。教育経験は、茨城県立医療大学保健医療学部理学療法学科と本学で、合計19年目に入ります。一貫して急性期から在宅までの理学療法に携わってきました。現在は、地域・在宅で生活する障害児・者、高齢者を支援する地域理学療法や日常生活活動学の授業を担当しています。本学の学生は、3年生後半から4年生にかけて評価学実習・総合臨床実習を計20週間、医療機関等で行います。その前、3年生の9月には地域理学療法学実習として、地域リハビリテーション施設で4日間の実習をしますが、これは本学の特徴です。理学療法をめざす学生には、急性期～維持期までのさまざまなリハビリテーション・理学療法の展開現場を、見学体験してほしいと望んでいます。

【略歴】

- 昭和43年 千葉大学芸芸学部卒業
- 昭和52年 東京病院付属リハビリテーション学院卒業
- 昭和52年 理学療法士国家資格取得
- 昭和52年 医療法人財団東京勤労者医療会 代々木病院勤務
- 昭和55年 東京大学医学部附属病院勤務
- 昭和58年 医療法人社団健正会 立川相互病院勤務
- 昭和61年 社会福祉法人浴風会 浴風会病院勤務
- 平成 4年 筑波大学教育研究科修了(リハビリテーション修士)
- 平成 8年 茨城県立医療大学保健医療学部理学療法学科准教授
- 平成22年 植草学園大学教授
- 平成24年 植草学園大学保健医療学部理学療法学科主任

植草学園大学の歩みと、 小出前学長の教育観



学校法人植草学園
理事長 学園長 植草 和典

建学の精神に基づき 福祉に従事する人材養成を

植草学園大学の開学の端緒は、短期大学の開設計画まで遡ります。植草学園には、以前から新たな高等教育機関を設ける計画がありましたが、今から18年ほど前に、さまざまな条件が揃って、短期大学開設に向けて進むことになりました。

短期大学を開設して、どのような教育をするかは既に決まっていました。建学の精神の「徳育教育」に基づいて、福祉に従事する人材を養成することです。そしてその計画に、後に植草学園大学の初代学長となる小出先生に加わっていただいたのです。小出先生は障害者支援を専門としていますが、福祉の中でも障害者支援を特に充実させることができることになりました。今、植草学園が障害者支援の教育を特色にしているのは、小出先生のおかげということになります。



キャンパスではいつも笑顔であふれています。

花』もある。どの花も美しいものです。みなさんも自分らしく美しく咲いてください」と、言われていたの思い出します。小出先生の教育観がよく出ているように思います。

とにかく、困っている人に対して、小出先生は徹底的にやさしい方です。障害があったり、いろいろなことにつまずいたり、つらい思いをしている人に対してやさしく気遣い寄り添ったりしてくれる先生です。

また、短大の第一回入学式を終え、私と一緒に桜の咲くキャンパス内を歩いている時に、「このキャンパスの広さは大学の設置基準を満たしていますか」と聞いてくれたことが強く印象に残っています。短大の認可が下りたばかりの時に、すでに大学設置のことを考えている先生の熱意の大きさに驚きました。

小出先生には、植草学園の建学の精神を、植草学園大学および短期大学の人材養成の理念として確立していただきました。これからは小出先生の意思を大切にして、社会から必要とされ、魅力あふれる大学をめざしていきたいと思います。

こうして短大ができ、有為な人材の育成ができるようになったわけですが、短大には限界もあります。たとえば、せっかく特別支援学校教諭の免許を取っても小学校教員の免許が取れないため、それを十分に生かすことができません。どうしても大学が必要になってくるのです。

植草学園大学の設立

そこで、大学の開設に向けて動き始めます。ちょうど植草学園の百周年の時でした。記念式典などが開催されるとともに、植草学園の長期計画が作成され、そこに大学を数年後に作る旨が明示されたのです。

最初は、1学部だけ作る構想でした。教育・福祉・保健医療を含んだ学部を作り、障害者支援の専門性をもつ人材の養成をしようと考えたのです。

しかし、その計画を文部科学省にもっていったところ「教育と福祉は一つとして考えることができるけれども、保健医療は学部として一緒にするのは無理ではないか」といったようなご指導をいただきました。そこで、教育と福祉関係を発達教育学部とし、保健医療を保健医療学部とし、二つの学部に分けることになりました。

ですから、二つの学部に分かれてはいる

学長就任にあたって



植草学園大学
学長 浦野 俊則

平和で心豊かに暮らせる社会に、 寄与できる人を育てたい

人類は、さまざまな困難を克服してきました。地震、洪水、飢餓、病気、そして人間同士の紛争……。科学技術の進歩は、多くの困難を克服してきましたが、新たな困難を生じさせています。科学技術は重要ですが、それだけで人間社会が平和になるとは言えません。これまで、多くの文明が興亡してきました。現在も、日々の食料や飲み水に不自由し、病気に苦しむ人がたくさんいます。先進国と言われる国においても、日常生活に困る人や身体や精神に病気や障害のある人もいます。

地球という一つの空間、同じ時間には生きている人間同士、病気や障害のあるなしにかかわらず、すべての人間が分け隔てなく生きていける社会にすべきです。それには、科学技術の進歩と同時に、その科学技術が平和で安全な社会を築くために有効に機能させる精神が育つことが必要です。

大切なのは、すべての人が平和で心豊かに暮らせる社会を築くこと。それができるのは人間です。そのような社会を築くことに、寄与できる人間を育てるのは教育です。本学は、そうした人間を育てていきたいと思えます。そのために有用な教育が開けるよう努めようと思っています。



大学1棟の完成予想図と開学時のパンフレット



ものの、もともと二つの学部がめざしていたのは障害者支援のための人材養成を行うということでした。同じだったのです。

大学づくりに終わりはない

苦労がまつて大学設立の認可が下りた時は、大きな達成感があり嬉しかったですが、同時にやっとスタートラインに立つことができ、これからが重要だと気を引き締めました。実は、大学設立のためにさまざまな指導をしてくれた先生がいました。その先生が、よくこんなことをおっしゃっていました。

「大学設立にあたっては実にたくさん問題が出てくるが、一つひとつ地道な努力でクリアしていけば必ず認可は下りる。しかし、認可をもらうことが最終の目的ではないはずだ。その後に、大学に精神を入れることが一番大事なんだ」と。まったくその通りだと思えます。本当の大学づくりは今も行っている最中で、これからもずっと続けていくことだと考えています。

小出前学長の教育観

小出先生は、よく野の花の話をされます。「一派に堂々と咲く花もあれば、片隅でひっそりと咲く『すみれ』や『はこべの

植草学園大学で学ぶ学生と、 本学を志望する高校生へ

私が子どもだった頃は、日本全体が食べるのが大変なほど貧しい時代でした。そんな中で、私の親は小学生の私を書道の塾に通わせてくれました。そのおかげで、大学に進学して書道を専攻することができました。大学では文字学に出会い、強い興味を感じました。のちに、その文字学の先生の縁で大学教員になりました。

これまでの自分を振り返ってみると、大学時代に強く興味をもてることに出会ったところから、自分のやりたいことが見つかりました。それまでは、自分の進路は漠然としたものでした。

まずは、自分の置かれた環境の中で、自分にできることに取り組むこと。いろいろな先生や周囲の人と接する中で、自分が興味を感じたことに向かって前進してみること。先に何があるかはよく分かりませんが、興味をもったことに向かって進むこと。そこから、自分が変わり始めるように思います。



自分が興味をもったことに向かって進む学生がたくさん在籍している大学です。

「挨拶飛び交う植草学園」「笑顔あふれる植草学園」を築く。

5 学会および社会的活動等

特別支援教育の全国組織として最も権威と歴史のある全日本特別支援教育研究連盟の第3代理事長として世界の発展と子ども主体の教育理念の推進に多大に貢献した。日本発達障害学会の創立期から関わり、学会活動を軌道に乗せるとともに副会長としてその後の安定的発展に寄与した。知的障害養護学校学習指導要領改訂に長らく関わり、知的障害教育をはじめ特別支援教育の理論的、実践的な向上と進展に貢献した。厚生労働省やNHK厚生文化事業団、また障害のある人の親と本人団体等の調査研究等にも関わり、用語「知的障害」への転換と定着、および知的障害者の権利擁護や社会啓発にも大きな貢献を果たした。県内外の教育行政、障害福祉行政にも審議委員等として関わり地域への貢献も大である。以上のように社会的活動上の功績も多大である。

4 大学の運営、学生支援等

平成10年4月、植草学園短期大学の設立準備から同短大に関わり、平成14年から副学長、平成18年4月からは学長として、同短大の今日に至る運営の基盤と「心の教育」の学風を築いた。平成19年12月からは、植草学園大学学長として、開学時からの大学運営ならびに理念の確立に大きく貢献した。植草学園が大切にしてきた幼児生徒学生に対する誠意ある基調姿勢のもと、大学にあつては学生主体の理念を基調とした学生支援の姿勢を一貫して尊重するなど、学生指導における支援姿勢を明示する大学理念の推進に大きく寄与した。



平成26年2月 卒業生との懇話会にて

3 教育および研究等

永年にわたって、特別支援教育学、知的障害教育学、同福祉学、生活中心教育学に関する教育、研究に務め、これらの分野に係る学術的、実践的な探究、および関連分野の発展に大きく寄与するとともに、大学等の研究者、教育・福祉・保育界等の実践者、教育行政者等に多くの影響を与えるなど多大な貢献をした。また、教育実践現場との関わりを長期にかつ一貫して継続し、特に、知的障害のある幼児児童生徒の子ども主体に取り組む学校生活の実現と具体化に精力を傾け、知的障害教育の実践理論構築と発展に多大な貢献を果たした。この結果、県内はもとより全国規模で有為な人材輩出にも貢献するなど、永年、知的障害教育をはじめ特別支援教育の発展に寄与した功績は極めて大きい。

誠実でやさしいお人柄で「心の教育—感じ合い・分かり合い・支え合い」を導き、

1 経 歴

- 昭和 8年 3月 18日生
- 昭和 34年 3月 東京教育大学教育学部特殊教育学科卒業
- 昭和 34年 4月 東京都立育鳥養護学校教諭
- 昭和 40年 4月 千葉大学教育学部講師
- 昭和 41年 9月 千葉大学教育学部助教
- 昭和 52年 1月 千葉大学教育学部教授(特殊教育)
- 昭和 53年 4月 千葉大学教育学部附属養護学校校長併任
- 昭和 57年 4月 千葉大学大学院教育学研究科学校教育専攻教授
- 昭和 63年 4月 千葉大学教育学部附属養護学校校長併任
- 平成 10年 4月 千葉大学 名誉教授
- 平成 10年 4月 植草学園短期大学設置準備委員
- 平成 11年 4月 植草学園短期大学福祉学科 教授 福祉学科長
- 平成 14年 4月 植草学園短期大学 副学長(兼)福祉学科長 教授
- 平成 18年 4月 植草学園短期大学 学長
- 平成 19年 12月 植草学園大学 学長
- ～平成 26年 3月

全日本特別支援教育研究連盟理事長・顧問、教育職員養成審議会委員、大学設置審議会専門委員、教育課程審議会臨時委員、中央児童福祉審議会委員、中央心身障害者対策協議会専門委員、全日本手をつなぐ育成会(旧全日本精神薄弱者育成会)理事、日本発達障害福祉連盟(旧日本知的障害福祉連盟)理事、日本発達障害福祉連盟(旧日本精神薄弱者福祉連盟)編「発達障害白書」編集委員長、日本発達障害学会(旧日本精神薄弱研究協会)理事・副会長、日本特殊教育学会常任理事・同機関誌編集委員・同名誉会員、日本教育心理学会常任編集委員ほか。

2 表彰等

- 平成10年12月 文部大臣表彰「特殊教育の振興に尽力」
- 平成20年11月 三木賞(全日本特別支援教育研究連盟)

小出 進 前大学学長の 功績



小出 進

植草学園大学 前学長
千葉大学名誉教授

教授・准教授・講師の先生方の研究室をのぞいてみました！

植草学園短期大学 専任教員・研究室紹介



高倉ゼミ



漆澤ゼミ



田村ゼミ



松原ゼミ



山本ゼミ



児童障害福祉専攻 中坪 晃一 教授・学長
専門分野 障害教育・福祉



地域介護福祉専攻 布施 千草 教授・学科長・専攻主任
専門分野 介護福祉教育・看護教育



児童障害福祉専攻 高倉 誠一 准教授
専門分野 障害教育・福祉



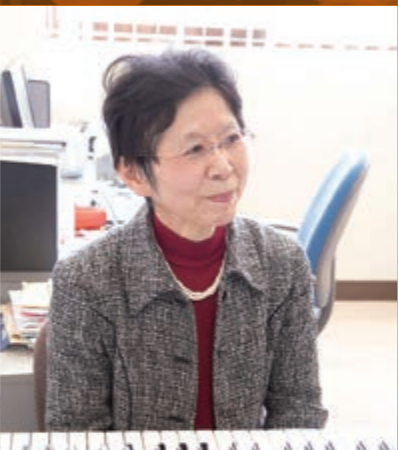
児童障害福祉専攻 漆澤 恭子 教授
専門分野 発達障害、認知神経心理学、児童精神医学



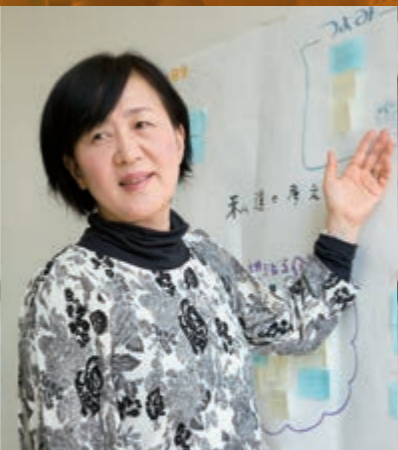
児童障害福祉専攻 佐藤 慎二 教授・専攻主任
専門分野 特別支援教育、発達障害



地域介護福祉専攻 井口 ひとみ 准教授
専門分野 基礎看護学



児童障害福祉専攻 黒田 静江 准教授
専門分野 音楽教育



地域介護福祉専攻 松井 奈美 教授
専門分野 地域福祉、介護福祉キャリア形成支援



地域介護福祉専攻 川村 博子 教授
専門分野 就労支援、職業リハビリテーション、キャリア形成支援



児童障害福祉専攻 山本 邦晴 教授・図書館長
専門分野 特別支援教育



地域介護福祉専攻 山田 美知代 講師
専門分野 在宅看護、老年看護



児童障害福祉専攻 田村 光子 准教授
専門分野 障害教育・福祉



児童障害福祉専攻 松原 敬子 准教授
専門分野 幼児教育・レクリエーション



中坪ゼミ

黒田ゼミ



根本ゼミ



地域介護福祉専攻 清宮 宏臣 講師
専門分野 高齢者福祉



児童障害福祉専攻 根本 曜子 講師
専門分野 社会福祉



児童障害福祉専攻 浅川 蘭子 准教授
専門分野 幼児教育



地域介護福祉専攻 中西 正人 講師
専門分野 介護福祉



児童障害福祉専攻 相磯 友子 講師
専門分野 特別なニーズ教育・異文化間心理



地域介護福祉専攻 今井 訓子 准教授
専門分野 成人看護学



浅川ゼミ

短大の先生方の表情豊かな写真を、研究室におじゃまして撮影しました。そして、学生たちも一緒に、楽しそうなゼミの一コマをバッチリ。先生方は教育者であるとともに、研究者でもあります。ですから先生方がいる部屋は職員室ではなく、研究室と呼ばれます。研究をする部屋ですが、ゼミを行う方もいます。ゼミとは、先生からの一方的な講義ではなく、学生からも発表をしたり、さまざま積極的に参加する少人数の授業です。

【部活動実績】

●吹奏楽部	
・ジョイントコンサート開催	
・千葉県吹奏楽コンクール	B部門銀賞
●弓道部	
・関東大会千葉県予選	出場
・千葉県高校総体	出場
・関東個人千葉県予選	出場
・千葉県高校新人大会	出場
●ソフトテニス部	
・全日本選抜ソフトテニス大会	団体準優勝
・千葉県選手権大会	個人2位
・関東大会千葉県予選会	団体2位
	個人優勝・3位・5位
・関東大会	団体3位
	個人5位
・千葉県高校総体	団体優勝
	個人優勝・5位
・ハイスクールジャパンカップ	ダブルス・シングルス出場
・全国高校総体(インターハイ)	団体5位
	個人5回戦(ベスト16)
・国民体育大会	少年女子4位
・全日本ソフトテニス選手権大会	出場

●なぎなた部	
・関東大会千葉県予選	演技2位
	個人5位
・関東大会	出場
・千葉県高校総体	演技2位
	個人2位
・全国高校総体(インターハイ)	演技ベスト32
	個人出場
・千葉県なぎなた大会	演技優勝
	個人優勝・3位
・千葉県新人大会	団体優勝
	個人優勝
・全国選抜大会	団体・個人出場
●バレーボール部	
・関東大会千葉県予選会	6位
・関東大会	初出場
・千葉県高校総体	5位
・1年生大会	準優勝
・千葉県私学大会	優勝
・関東私学大会	出場
・千葉県高校新人大会	5位



ソフトテニス部

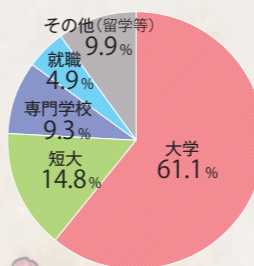
弓道部

●バトントワリング部	
・全国高校ダンスドリル選手権大会関東大会	5位
・全国高校ダンスドリル選手権大会	出場
・ジャパンカップ全国高校選抜大会	ボンボン部門5位
・MB千葉県大会	金賞
・関東大会	金賞
・全国大会	銀賞
●新体操	
・関東大会	個人総合3位
・全日本ユースチャンピオンシップ	個人総合優勝
・千葉県高校総体	優勝
・全国高校総体(インターハイ)	個人総合4位
	種目別リボン優勝
・千葉県高校新人大会	個人優勝
・全日本選手権	個人総合3位
●フィギュアスケート	
・全国高校総体(インターハイ)	出場

進路状況

附属高校として植草学園大学や同短大への進学者はもとより、毎年、**国立大学への合格者**を出しています。
また、今年は**慶応義塾大学**への進学者も出ることができました。**4年制大学には全国平均47%を上回る61%という高い進学実績**を残しています。

【平成25年度進路状況】



【国立大学】
千葉大学 文学部 史学科 **合格**
東京医科歯科大学 歯学部 口腔保健学科 **合格**
北海道教育大学 教育学部 旭川校
教員養成課程 数学教育専攻 **合格**

植草学園大学 発達教育学部.....15名
保健医療学部.....1名
植草学園短期大学.....14名

【英検】平成25年度英検合格状況 準1級.....1名
2級.....26名

植草学園大学附属高等学校より

田村尚雄先生、優秀教職員表彰おめでとうございます。

【表彰】

文部科学大臣 優秀教職員表彰
保健・体育科
ソフトテニス部顧問 田村尚雄先生



田村先生 表彰

このたび、田村尚雄先生が平成25年度文部科学大臣優秀教職員表彰を授与されました。特にソフトテニス部顧問として、類い稀な指導力で常に千葉県トップレベルの成績を維持し、全国大会においても輝かしい戦績を収め、優秀な選手を数多く輩出していることが評価されたものです。

表彰式は、平成26年1月27日に東京都港区芝公園のメルバルクホールにて行われました。おめでとうございました。

【タイアップクラス】

高校最後の幼稚園実習

1月22日、3年生タイアップクラス「発達と保育」の授業選択者が弁天幼稚園の遊戯室にて実習を行いました。「伝承遊び」をテーマ



魚釣り

に、お手玉・かるた・ぼっくり・輪投げ・射的・紙相撲・びよんびよん蛙・魚釣りを縁日風にして園児と触れ合いました。道具はすべて手作り。本やインターネットで作り方を調べ、自分たちで試行錯誤しながら制作したおもちゃはどれも個性的です。
初めに年少さんが来店。生徒は少々緊張していましたが、子どもたちの笑顔ですぐ打ち解けました。難しい遊びは手取り足取りやさしく教えてあげました。年中さんはグループに分かれて来店。ご褒美のメダルやカードを集めるのに必死な様子でした。年長さんはさすが何をやるにも本気。特にかかるたはずごい勢いでした。ぼっくりも生徒と競争し楽しんでいました。アツという間の2時間でしたが、しっかり昔ながらの手作り遊びを伝え、素晴らしい時間を共有できたと思います。

【芸術】

芸術鑑賞会

11月11日に千葉市民会館大ホールにて、芸術鑑賞会が開催されました。3回目となる今年は、オーケストラ鑑賞。ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉の総勢50名の方々による演奏に、本校生徒・職員・保護者や近隣の方々など皆が心を奪われました。
オーケストラは弦楽器を主体とし、それに管楽器、打楽器が加わった編成です。すべての楽器の音がひとつになったとき、それぞれの音たちが踊っているかのような素敵な音楽が生まれていました。目を閉じると一瞬にして目の前に情景が広がっていくような演奏に、会場は一瞬でオーケストラの世界に染まっています。



芸術鑑賞会

お手振り



素敵なオブジェ

平成25年度の後半を振り返ります。
実りの秋、幼稚園や登園時に拾った落ち葉や木の実を使って、素敵なアクセサリーやおいしそうなロールケーキ、オブジェを作りました。また、年中組は、造形教室でいろいろな素材を使った芸術作品づくりに取り組みました。そして芋掘り遠足、土を掘り大きなお



卒園式



いろいろなことを経験し、たくさんのお出立を胸に卒園児34名が3月14日に巣立っていきました。卒園式前日には、在園児とその保護者に「一日早い」卒園おめでとうのお祝いの言葉とお花のプレゼントがあり、花道の間を卒園児とその保護者が温かな思いを胸いっぱいにし帰路へと向かいました。

い
出を胸に卒園児34名が3月14日に巣立っていきました。卒園式前日には、在園児とその保護者に「一日早い」卒園おめでとうのお祝いの言葉とお花のプレゼントがあり、花道の間を卒園児とその保護者が温かな思いを胸いっぱいにし帰路へと向かいました。

芋が出てきたら大喜び、振り上げたお手は自分の袋に入れて持ち帰り、お母さんにお料理してもらい美味しかったです。
冬、年の初めの餅つき会。お父さんやお母さんの協力を得て、竈でもち米を蒸し、みんなで餅をついたり丸めたりして楽しみました。みんなでついたお餅はとってもおいしかったです。今年は千葉県も大雪に見舞われ、園庭の秋楡(きぬぎし)の木が雪の重みで折れるという大事がありました。大人は大変な思いをして出勤したり雪かきをしたりしましたが、子どもたちは大喜びで雪遊びを楽しみました。そして春。新しい子どもたちとのスタートです。



雪遊び



餅つき会

大喜びの秋の芋掘り遠足。
とてもおいしかった、
年の初めの餅つき会のお餅。

植草学園大学
附属弁天幼稚園
より

教授・講師陣 紹介

子

どもは遊びやゲームを通じて、人との関わり方を知り人間関係を学ぶ機会にもなります。そこでトラブルが生じたりすることは、生活経験の乏しい子どもにとっては当たり前のことだと思えます。その時に、自分と違う考え方や思いに気付かせたり、振り返り(内省)をさせることが大事だと思います。

当初幼稚園では年度当初、園児の興味・関心をもとに自由に遊ぶ時間を多く設け、次第に数人や集団で遊ぶ楽しさを体験できるように働きかけたり、保育のなかで集団遊びやゲームを採り入れていきます。そこで友と関わりあうことの楽しさや難しさを知る経験は、何ものにも代えがたいものであると考えています。

また、毎月の誕生会をはじめ、遠足、隔月に実施される避難訓練、子どもの日の集い、運動会や発表会などのメイン的な行事、日本の伝統的な餅つき会、節分での豆まき等、いろいろな行事が実施されています。一つひとつの行事は、生活していく上で大切なことを教える機会を生かす力を高めようとしています。責任を果たし成就感を味わったり、協力する大切さを学んだり、感受性を豊かにするなど、日常の保育と相まって知徳体の調和のとれた人間形成を図っています。



発表会(年少児)



年少児の集団での取り組み

つきたてのお餅を丸めて



使った餅米を蒸す工程、杵と臼を使って絶妙な間合いで餅をつく工程を園児に見せています。また、園児自身が餅つきをしたり、つきたてを手で丸めたりする餅つき会は、園児の心に一生残ると思いますし、大人の力強さを感じさせる良い機会であると感じています。

本物に触れさせるには、お金と手間暇が必要で、保護者の会や地域の方々の御陰だ感謝しています。幼稚園が保護者や地域の人々と、思いや価値観で繋がることは、目に見えない大きな活力を与えてくれます。いつまでもこの素晴らしい繋がる力を維持していくことが大切と考えています。

集団遊びやゲーム、行事を通じて、人とひとの関わり方を知り、人間関係を学ぶ。

植草学園大学 附属美浜幼稚園



発表会(年長児)

去

る3月18日(木)、幼稚園との合同卒園式が行われ4人の年長児が巣立っていきました。卒園式の会場に入場してきた時の表情は、今までに見たことのないキラッと引き締まり緊張いっぱいでしたが、「こんなに大きくなったよ」と言わんばかりに誇らしげで、自信にあふれていました。そんな目の前にいる子どもたちの姿を見ながら、まだヨチヨチ歩きだった頃の姿が目につかび感無量でした。

そして4月、0歳児10名・1歳児6名が入園してきて、賑やかに泣き声が聞こえるなか新年度がスタートしました。初めて親から離れるのですから泣くのは当たり前、大人には想像できない程の不安でいっぱいなのです。その不安を和らげ、安心して過ごせる環境を作っていくことが大切です。

植草弁天保育園では、ゆるやかな担当制をとっています。特定の保育士が特定の子どもに対して継続的に関わることで信頼関係を築き、子どもにとって保育園で生活している時の「安全基地」となるようにしています。

子どもたちが「安心し、自己肯定感をもち、十分自己発揮」できるようになるために。

植草弁天保育園



お父さん・お母さんと一緒に喜びの瞬間



修了証書を手を輝く子どもたち

乳幼児期に人との信頼関係を築き、自分が大切にされているという実感をもつことで「安心し、自己肯定感をもち、十分自己発揮」ができるようになるのです。そのために保育者はそのような環境を作り、どのような援助をすれば良いかを意識し保育していくことを大切にしています。

1年に本を100冊読む 学生を育てたい

音楽関係の授業を担当しています。子どもたちがよりよく音楽を味わい楽しめるように、教師・保育者は「何を」「どこ」「どんな言葉で」音楽活動を構成すればよいかを考えています。

実習は主に幼稚園を担当しています。幼稚園や保育園の先生という、多くの方がピアノを連想するようです。「ピアノは習ったことがなくて」と不安に思いながら入学してくる学生もいますが、心配することはありません。毎日練習すれば、誰でも必ず(ある程度は)弾けるようになります。

「毎日ピアノを練習する」というように、毎日継続して課題に取り組むことは学習上とても有益です。例えば、「毎日、新聞を読む」ことによって、語彙が増え、文章の書き方を学ぶことができます。「他人にわかってもらえる文章を書くためには、多量の読書で言葉に関する感覚を育てる必要がある。1年に100冊は本を読め」と私は学生時代に指導されました。

読書を通して身につけた力は、よりよい教育・保育を実践していくために、さらにあなた自身の人生を豊かにするために、必ず役立つと信じています。音楽を楽しむように、読書の世界にも遊んでみませんか。合言葉は「めざせ! 100冊!」です。



研究室にて

植草学園大学 発達教育学部 発達支援教育学科 准教授 高木 夏奈子

「よく遊び、よく学ぶ」

私は、幼い頃にはじめたスポーツで大学に進み、体育を学んだ後に理学療法士になりました。今年で理学療法士10年目になりましたが、主に外科術後の呼吸理学療法業務に従事してきました。また、その間に大学院へ進学し、呼吸理学療法手技の有効性について研究を始め、現在も続けています。

大学では理学療法概論、理学療法評価学を担当しています。また、大学院時代にベンチャー企業で歩行支援ロボットを使用した障害者のトレーニングに従事していた経験を活かし、リハビリテーション工学という授業も担当しています。学生には、医療のみならず新しい分野で理学療法を展開できる人材に育てたいと願い、日々教育に携わっています。

先日、千葉都市モノレール開業25周年記念駅伝に学生と出場しました。出場するにあたり、チーム名を決めたり、お揃いのユニフォームを作ったり、走った後の食事を楽しみに、みんなで糧をつなぎ有意義な時間を過ごしました。

理学療法士は、いつ何時も、人を対象にし、種々の職種と関わる能力を求められる職種です。勉強以外の時間や物事にも、自分なりになんらかの価値を見出し、精一杯の力を注げる、そんな学生を研究室で待つています。



ちばモノレール 駅伝2014にて ストレッチの指導を受けている様子 (さすが理学療法をめざす学生です)

植草学園大学 保健医療学部 理学療法学科 助教 田上 未来

基本を踏まえた「型破り」な 支援をめざして

数十年ぶりのボウリング。そこで、いくつもの発見がありました。腕を振る動作、踏ん張る足、バランスを取ろうとする体の動き、意外と汗。メタボリックシンドローム予備軍の私にとって、ボウリングは体にやさしい適度な運動となるという発見です。

また別の発見は、さまざまなおフォームのボウラーがいるということ。それぞれが全く異なるフォームでありながら、スコアが高く安定しているという、不思議な発見です。この不思議について、ボウリング場職員やセンタ―所属のプロボウラーの方々などにそれとなく話を聞くと、体の使い方や留意点など、どうやら「基本」があるようなのです。「基本」を踏まえた上での独自のフォームということのようです。

この「基本」でいつも思い出すのが、某テレビ番組で歌舞伎役者(18代目中村勘三郎)が落語家の話として語った「かた(形または型)なし」と「型破り」です。型(基本)のない人が、いろいろなことを「かたなし」、型(基本)がある人が、型を破っているのと同じことを「型破り」というらしいのです。これは、何事にも通ずるのだらうと思えます。介護福祉の場では「基本」を踏まえた上でその方にふさわしい「型破り」な支援ができる介護福祉士をめざしたいものです。



「踏ん張る足」に大切な私の靴です

植草学園短期大学 福祉学科 地域介護福祉専攻 講師 清宮 宏臣

この先生に会うだけで 元気になる! 保育者に

保育者養成に関わりながら、保育園に通う子どもを育てています。保育者は、子どもと関わる仕事と思っていまいませんか? 実は、保護者を支えるのも重要な仕事のひとつです。

子どもが保育園に通うようになって、先生方に教わったり励まされたり、支えてもらっていると感じることもしばしば。落ち込んでいても、顔を見るだけで、一言話をしてくれる先生。担任でなくとも子どもに声をかけてくれる先生。いろいろな人に助けられて子育てできることを実感します。保護者が元気になる子どもも元気になる。子どもだけでなく、子どもを支える保護者にもさりげなく支えられる保育者を育てたいと思っています。

ゼミでは、一人ひとりの興味・関心に合わせてテーマを設定し、コツコツと卒業研究を進めています。文章のしつかり書ける保育者になってほしいので、細かく文章をチェックすることも。何気ない一言で子どもや保護者は傷ついたり励まされたりします。そのため「ことば」にこだわって「細かい」と言われようとも、文章チェックを続けます。



ゼミの学生たちと一緒に

植草学園短期大学 福祉学科 児童障害福祉専攻 講師 相磯 友子

◎植草学園教育研究振興資金の実績報告◎

平成25年度中は「植草学園教育研究振興資金」に多額の寄付をいただき、誠にありがとうございました。

この寄付にあたっては、寄付者の意志が反映できるよう用途を指定できます。

平成24年度にみなさまからいただいた寄付金は、平成25年度において、各校事業に下記のとおり充当させていただきました。

平成25年度実績	寄付件数	延べ135件	寄附額	33,498,000円
----------	------	--------	-----	-------------

寄付金の指定用途	平成24年度寄付金額	平成25年度事業
大学・短期大学の環境整備	685,000円	M棟ピアノ練習室ピアノ5台購入費用(268万円)に全額充当しました。
附属高校の環境整備	620,000円	ゲートボール場整備費用(100万円)に全額充当しました。
学生・生徒奨学金	2,670,000円	家計急変学生1名の奨学金、東日本大震災被災学生5名の授業料等減免費(464万円)に全額充当しました。
用途指定なし	5,179,469円	大学・高校スカラシップ生の授業料等減免費(1,112万円)に全額充当しました。

◎植草学園教育研究振興資金 寄付者ご芳名簿 (平成25年10月1日～平成26年3月31日) 順不同 敬称略

稲岡 智子 岩館 美枝 植草 完 植草 史江 高橋 弘干 植草 和典 植草 一世 勝呂 哲
古川 繁子 河野 光子 高倉 誠一 鏡味 勝 伊藤 淳一 浜岡 みどり 伊藤 辰男 匿名希望
植草学園さくら会 植草学園大学・植草学園短期大学後援会

多くのみなさまのご協力とご厚志に心よりお礼申し上げます。引き続き、教育研究振興資金へのご芳志をお寄せいただきたくお願い申し上げます。

漢字の今昔

植草学園大学 学長
浦野 俊則

第十二回

【無】

前回まで、「人」に関わる文字を採りあげてきました。どれも実体があるものですから、その形を利用して字形を表すことができました。


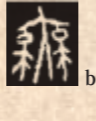





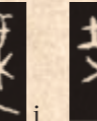






それでは「ない(無)」という意味を表すには、どうするのでしょうか。

それは、「ない」の意味を表す音声「ム、ブ」と同じ音の文字を代用したのです。同音の文字でよいということから、「無」「毋」「亡」などが使われました。

「無」字は、本来「舞(まう)」を表す文字です。その音「ム、ブ」を利用して「ない」の意味を表す文字として使ったのです。

「無」字の代表的な形を集め、王朝順に並べると、図のようになります。見てわかるように人の立ち姿と両袖に飾りを下げている形(図a bなど)で表されています。どんな飾りかははっきりしませんが、賑やかさを感じさせます。時代が降ると、図のように変化します。図o pは篆書体、図qは隸書体です。

本来「舞う」意味であった字が、「無」の意味に使われたので、「舞う」の意味に使う字は、のちに両足(舛)を加えて、「舞」の字を使うようになりました。

殷	 a	 b	 c	 d
西周	 e	 f	 g	 h
春秋	 i	 j	 k	
戦国	 l	 m	 n	
秦漢	 o	 p	 q	

＊最新情報発信中！

www.uekusa.ac.jp

検索

ゼミ紹介 & 授業紹介



授業紹介

身体・運動能力発達論

発達教育学部 保育・発達基礎科目

講師

植草学園大学 発達教育学部
発達支援教育学科
遠藤 隆志

ヒトの身体と運動能力は、生まれてから常に発達し続けます。ヒトは3000g前後で生まれてきますが、身長で約4倍、体重では約20倍にも成長していきます。ヒトの身体の成長のスピードは一定ではないことは経験的にわかつていますが、なぜでしょうか？この授業では、まずこのヒトの身体の成長のメカニズムをしっかりと学びます。

また、生まれてすぐの時には何もできなかった赤ちゃんが、ハイハイをするようになって、立ち、そして歩くようになります。手も物を掴むだけでなく、小さなものを指で器用に扱ったりできるようになります。これらのヒト特有の基礎運動能力である二足歩行や器用な手の運動は教わってできるようになったことはありません。このような基礎的な運動能力がどのようにして獲得されるようになったかについても学んでいきます。

基礎的な運動能力を獲得して、4～5歳くらいになるとさらに複雑な動きを含む運動遊びやスポーツをするようになります。この時、誰もが子どもの運動能力を伸ばしてあげたいと考えます。最新の科学的な知見より、子どもの運動能力を大きく向上させられる具体的な時期や運動やトレーニングなどが明らかになり、これらに基づいて、子どもの運動能力をさらに向上させる方法が考案されています。本授業では最新の理論に基づいた運動学習の仕組みとそれを向上させる方法についても扱います。

最近の子どもは、親の世代よりも体格(身長・体重)は向上していますが、50m走、ソフトボール投げなどの運動能力は低くなっていることが知られています。この体力低下問題は未だ解決されていません。本授業でヒトの身体と運動能力の基礎的な理論をしっかりと学んだ学生が、将来的に自分の受け持った子どもたちの運動能力を伸ばして、元気で運動好きな子どもを増やすことができる指導者になってくれればと思っています。



遠藤先生の授業では、身体と運動能力の両方の発達について学びました。授業では、理解を助けるためのプリントが毎回たくさん配られ、また、スライドではわかりやすい画像や動画などが使われるので、とても理解が深まりました。

先生はいつでもフレンドリーで、授業中でも素朴な質問に真剣に答えてくださるので、いろいろな知識も増えました。授業では、ヒトの男女差が現れる仕組みなど難しい内容もありましたが、私もテニスをしているのでヒトの運動能力が到達するメカニズムなどはとても興味深かったです。私は子どもに関わる職業に就こうと思っているので、子どもの運動能力を高める具体的な方法などは、就職後に生かせる知識になるとと思います。

学生

発達教育学部 発達支援教育学科
4年 板垣 咲良
宮城県私立常盤木学園高等学校出身



授業紹介

解剖学・解剖学実習

保健医療学部 理学療法基礎科目

教授

植草学園大学 保健医療学部
理学療法学科
齋藤 基一郎



ヒトを取り扱う職種や関連領域では、人体の系統解剖学的知識と解剖実習は必須で重要な専門基礎分野の一つです。目標は、人体の構造を学び医療や医学という未知なる世界に入るために「精緻なる人体の地図を知る」「学術解剖学用語を覚える」「医療人となるために、ヒトの尊厳を自覚し、医療道徳と倫理上の感性を高めること」にあります。

植草学園大学では、理学療法学科の全学生に対し、高度な医療人の育成をめざし、解剖学教育の中で、精緻なる人体の構造を系統的、局所的に教え、それに関する学術解剖学用語を欧文とともに憶えさせ、そこで得た人体構造の基礎知識を専門分野と臨床に繋げる教育を一貫して行っています。

また、実物人体プラスチネーション標本を使用した教育、人体解剖実習見学もを行っています。大学医学部で行う人体解剖実習見学を通じ、知識ばかりではなく、人間を精神的、物質的な両側面からなる有限的な存在として自覚させて、学生一人ひとりに、ヒトとは何か？生きるとはどういうことなのか理解を深めさせようとしています。

医療人には一人ひとりの患者さんに対して、その背景となる環境や人間関係をきめ細かく分析し、支援の手を差し伸べる哲学が必要となります。また、医療人にとって死やご遺体はいつも身近なものであり、直視すべきものであります。ヒトの死に様を体験した者と知らない者とは心がけになんらかの差が出てきて当然です。死を直視することは生命を直視することであり、おのずと人生の哲学を生み出します。

私は解剖学の講義と解剖学実習を通じ、それらを学生に伝えて来たつもりです。ある学生が残した手記に、「人体解剖実習見学を終えた今、尊い命と限りある生をより良くするために支援する医療職の重要性を実感し、自分の未熟さと医療にかける甘さを実感しました。また、この貴重な体験は、これからの人生の大きな自信となります」とありました。これこそ医療教育にとって欠かせないものであり、学生がこれを実感し学びとってくれることは、医療教育に従事する者の冥利に尽きるものであります。



齋藤先生の講義「解剖学」では、人体を構成する骨や筋肉、神経系などの位置や名称および構造について学習します。解剖学は、これから理学療法学科で専門的なことを学んでいくための基本であり、理解を深めていく上でも重要です。

この科目は覚えることが多く大変ですが、齋藤先生は詳しく説明してくださり、図を用いることで難しい内容だった神経系も理解しやすかったです。説明される際にもユーモアを交えながら教えてくださり、また、解剖学のことだけでなく臨床に出ても役立つようなことを教えてくださるので、楽しく知識を身につけることができました。

学生

保健医療学部 理学療法学科
2年 石井 雄一郎
千葉県立長狭高等学校出身



◎学園人事異動

●退職(平成26年3月31日付)

植草学園大学 発達教育学部 教授 藤田 俊明
保健医療学部 教授 田中 勇治
保健医療学部 講師 阿部 勉

植草学園短期大学 福祉学科 講師 岩本 義浩

植草学園大学附属弁天幼稚園 教諭 山下 麻子

●任期満了(平成26年3月31日付)

植草学園大学 学長 小出 進
発達教育学部 特別教授 小林 政治郎

植草学園大学附属高等学校 嘱託教諭 根本 和歩

植草学園大学附属美浜幼稚園 教諭(非常勤) 佐々木 久美子

植草弁天保育園 保育士(非常勤) 高宮 沙希
保育士(非常勤) 山崎 奈美

大学事務局 大学参与 明石 武雄
キャリア支援課 非常勤職員 井上 茜
キャリア支援課 非常勤職員 石井 やよい
キャリア支援課 非常勤職員 小林 美絵

●定年退職(平成26年3月31日付)

植草学園大学 発達教育学部 教授 木下 勝世
大学事務局 入試・広報課 参事 宮崎 康光

植草学園大学附属美浜幼稚園 教諭 井上 真里
教諭(非常勤) 田中 美代子

植草弁天保育園 保育士 古川 麻由美
嘱託職員 小林 友紀
保育士(非常勤) 山崎 廣子

●管理職等選任(新規を除く)(平成26年4月1日付) []内は前職等

植草学園大学長 浦野 俊則 [植草学園大学 副学長]
植草学園大学 副学長 小池 和子 [保健医療学部長]
植草学園大学 発達教育学部長 渡邊 章

植草学園大学 発達教育学部 発達支援教育学科主任 高野 良子

植草学園大学 保健医療学部 学部長特別補佐 桑名 俊一

植草学園大学 大学図書館長 山本 邦晴
植草学園大学 相談支援センター長 桑田 良子

●採用(非常勤講師等を除く)(平成26年4月1日付) []内は前職等

植草学園大学 発達教育学部 教授 京極 邦明
発達教育学部 教授 田所 明房
発達教育学部 助手 久保 隼人

保健医療学部 教授 居村 茂幸
植草学園 大学図書館 副館長

保健医療学部 講師 三浦 達浩
保健医療学部 助教 上倉 将太

植草学園短期大学 福祉学科 特別准教授 黒田 静江 [福祉学科准教授]
福祉学科 特別講師 山田 美知代

フェロー教員 植草学園大学 小林 政治郎 [特別教授]
木下 勝世 [教授]
藤田 俊明 [教授]

植草学園大学附属高等学校 教諭 フキ・ジョ・シ・マイクロ・ジュ [嘱託教諭]
嘱託教諭 篠原 和也
嘱託教諭 福井 寿明

植草学園大学附属美浜幼稚園 教諭 井上 真里
教諭(非常勤) 田中 美代子

植草弁天保育園 保育士 古川 麻由美
嘱託職員 小林 友紀
保育士(非常勤) 山崎 廣子

●採用(非常勤講師等を除く)(平成26年4月1日付) []内は前職等

植草弁天保育園 保育士(非常勤) 小西 慎希子
保育士(非常勤) 金子 和恵

学園事務局 総務課長 総務課 地域連携推進室(兼務) 時田 猛
総務課 法人室長 荻原 幸男

大学事務局 教務課 学術情報室長(兼務) 太田 秀樹 [大学事務局長]
教務課 事務主事 高木 奈緒美 [嘱託職員]
教務課 非常勤職員 高野 美弥子
学生課 健康管理室長代理 紺野 素子 [健康管理室 保健師]
学生課 事務主事 石井 涼平
キャリア支援課 事務主事 近藤 健
キャリア支援課 非常勤職員(教職支援コーディネーター) 鎌田 哲夫
キャリア支援課 非常勤職員 藤田 世里子

●昇任・配置換等(平成26年4月1日付) []内は前職等

植草学園大学 発達教育学部 教授(昇任) 宮下 裕一 [准教授]
発達教育学部 准教授(昇任) 広瀬 由紀 [講師]
保健医療学部 准教授(昇任) 荒金 房子 [講師]
保健医療学部 准教授(昇任) 小山内 正博 [講師]

植草学園大学附属弁天幼稚園 教諭(配置換) 坂下 紀子 [植草弁天保育園 保育士]

植草弁天保育園 保育士(配置換) 植木 未来 [植草学園大学附属 美浜幼稚園 教諭]

学園事務局 総務課 企画・情報管理室長(昇任) 飯島 千恵子 [企画・情報管理室 事務主事]
総務課 企画・情報管理室次長(配置換) 影井 秀史 [学園事務局 財務課]

財務課 事務主事(配置換) 安部 茂 [大学事務局 入試・広報課]

大学事務局 教務課次長(昇任) 齊藤 京子 [教務課主任]
入試・広報課主任(配置換) 久保 裕紀 [学園事務局 総務課]

入試・広報課 事務主事(配置換) 安藤 靖幸 [大学事務局 キャリア支援課]

Staff U-heart 編集委員会 編集委員長 栗原ひとみ
副委員長 今井調子
編集委員 荒金房子 山本邦晴 柴田浩代

編集協力・製作 Art Direction trans>act 高田嘉幸
取材・編集 耕書堂 関口 哲
撮 影 アポロ創研株式会社 平田 光二 押木良輔
D T P TSY 林 猛夫
刷 相和印刷株式会社



編集 後記 U-heart編集委員会 発達教育学部 発達支援教育学科 准教授 栗原 ひとみ
本号の特集「植草学園大学の歴史と、これからの植草学園大学」はいかがでしたか? 過去の足跡を振り返り、現在をみつめ、未来をめざす植草学園大学を実感していただけたでしょうか。植草学園短期大学専任教員・研究室紹介では、英知あふれる先生方の笑顔が輝いています。
私たち教職員は学生のみなさんと一緒に、育ち合いたいと願っています。どうぞ、一度「植草学園大学・短大」を体験してみてください。明るい未来へ向かって、一緒に一歩踏み出しましょう。



村松 純奈さん 植草学園大学 発達教育学部 発達支援教育学科 2年 静岡県浜松市立高等学校出身



私は、中学生の頃から思い描いていた夢である特別支援学校の教員になるため、植草学園大学に入学しました。植草学園大学には、障害者支援教育を専門とされている先生が多いので、特別支援の教育について専門的に深く学ぶことができると思い、この大学を選びました。

最初は、実家を離れて一人暮らしすることに不安もありましたが、今では同じ夢をもった仲間とともに学べるので、常にモチベーションを高く保ちながら勉強に取り組むことができ、とても楽しい大学生活を送っています。

また、私はボランティアとして近くの小学校に毎週通い、授業のサポートをしたり、中学生に高校受験のための勉強を教えたりしています。実際に子どもたちと関わることは、心と心の会話であり、子どもたちと心が通じた時には大きな喜びを感じさせてもらっています。これらは現場でしか体験できないもので、授業だけでは学べないことが多く、とても良い経験になっています。

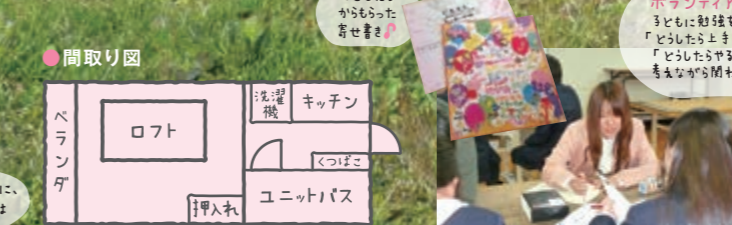
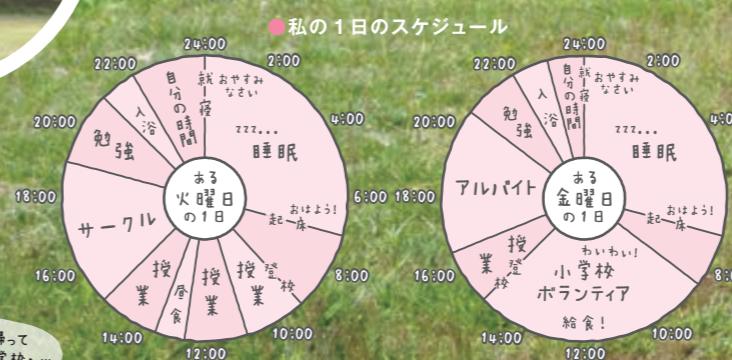
これからも先生方や友だち、子どもたちとの関わりを通して、いろいろなものを吸収しながら、特別支援学校の教員になるという夢を叶えるため、頑張っています。

2年次前期時間割 Mon Tue Wed Thu Fri Sat
1時限 9:20~10:50 中国語入門 発達心理学 教育課程論
2時限 11:00~12:30 初等国語 特別支援学校 教育課程・授業論 キャリア演習II
3時限 13:20~14:50 教職原論 肢体不自由教育I 病弱教育I 理科指導法 LD・ADHD等 教育総論
4時限 15:00~16:30 速読法演習 病弱の子どもの 心理・生理・病理 算数科指導法
5時限 16:40~18:10 速読法演習 肢体不自由の子どもの 心理・生理・病理

2年次後期時間割 Mon Tue Wed Thu Fri Sat
1時限 9:20~10:50 社会科指導法 道徳教育指導法
2時限 11:00~12:30 国語科指導法 キャリア演習II 図画工作科 指導法
3時限 13:20~14:50 知的障害教育I 幼児・児童の 障害と支援
4時限 15:00~16:30 社会的養護 音楽科指導法
5時限 16:40~18:10 特別支援教育実習 知的障害の子どもの 事前事後指導 心理・生理・病理



高校時代の写真... 高校時代は硬式野球部に所属していました。男子部員の中で、毎日必死に打球を打った思い出は、今でも私の心の支えです。つらくても写真を見ると頑張ると思える☆☆



ボランティア... 子どもたちからもらったお礼状
一人暮らしがまだ慣れていないのに、かわいいぬいぐるみやクッションは欠かせません。笑
11年ばかり行っている中学生に高校受験のための勉強を教えるボランティアに参加しています。

平成27年度入試日程

試験区分 [募集人員]		出願手続期間		試験日	選考結果通知	入学手続期間	選考方法	
発達教育学部 発達支援教育学科	AO入試 [30名]	1期	H26/ 8/26 火 ~ 9/ 2 火	9/ 6 土	9/ 9 火	9/ 9 火 ~ 9/17 水	面接(15分程度)・書類審査・課題小論文	
		2期	H26/10/ 7 火 ~ 10/14 火	10/18 土	10/21 火	10/21 火 ~ 10/28 火	*出願前にオープンキャンパス、入試説明会、個別相談会(学園祭)で事前説明・相談を受けてください	
		3期	H26/12/ 2 火 ~ 12/ 9 火	12/13 土	12/16 火	12/16 火 ~ 12/24 水		
		4期	H27/ 2/ 5 火 ~ 3/13 金	相談のうえ決定	試験日2日後	選考結果通知日から1週間		
	推薦入試 [50名]	指定校制 公募制	H26/11/ 1 土 ~ 11/ 7 金	11/12 火	11/15 土	11/15 土 ~ 11/25 火	面接(15分程度)・書類審査・課題小論文 *事前説明・相談不要	
	植草学園大学附属高等学校 特別選抜試験 [20名]		H26/ 8/26 火 ~ 9/ 2 火	9/ 5 金	9/ 9 火	9/ 9 火 ~ 9/17 水	面接(10分)・書類審査	
	一般入試 [25名]	A日程	H27/ 1/19 月 ~ 1/29 水	2/ 3 火	2/ 5 水	2/ 5 水 ~ 2/12 水	国語(古文・漢文を除く)、英語(英語I・英語II)から1科目・面接(10分)	
		B日程	H27/ 2/19 水 ~ 3/ 4 水	3/ 9 月	3/11 水	3/11 水 ~ 3/17 火		
	大学入試センター試験 利用入試 [10名]	A日程	H27/ 1/ 5 月 ~ 1/16 金	大学入試 センター試験日	2/ 8 日	2/ 8 日 ~ 2/16 月	[新課程] 国語(近代以降の文章)必須+「地歴・公民・数学・理科・外国語」から1科目 *理科の基礎を付した科目は、2科目を1科目分として扱う *英語はリスニングなし *本学における個別試験は課さない ※1[旧課程]	
		B日程	H27/ 2/19 水 ~ 3/ 4 水		3/11 火	3/11 火 ~ 3/17 火		
保健医療学部 理学療法学科	AO入試 [8名]	1期	H26/ 8/26 火 ~ 9/ 2 火	9/ 6 土	9/ 9 火	9/ 9 火 ~ 9/17 水	面接(15分程度)・基礎学力試験(小論文)・書類審査	
		2期	H26/10/ 7 火 ~ 10/14 火	10/18 土	10/21 火	10/21 火 ~ 10/28 火	*出願前にオープンキャンパス、入試説明会、個別相談会(学園祭)で事前説明・相談を受けてください	
	推薦入試 [6名]	指定校制 公募制	H26/11/ 1 土 ~ 11/ 7 金	11/12 火	11/15 土	11/15 土 ~ 11/25 火	指定校制:面接(10分) 公募制:面接(10分) 基礎学力試験(小論文) 評定平均値3.3以上の者	
	植草学園大学附属高等学校 特別選抜試験 [若干名]		H26/ 8/26 火 ~ 9/ 2 火	9/ 5 金	9/ 9 火	9/ 9 火 ~ 9/17 水	面接(10分)・書類審査	
	一般入試 [18名]	A日程	H27/ 1/19 月 ~ 1/29 水	2/ 3 火	2/ 5 水	2/ 5 水 ~ 2/12 水	国語(古文・漢文を除く)、数学(数学I・数学A)、理科*2(生物基礎、生物II)、英語(英語I・英語II)から2教科2科目・面接(10分)	
		B日程	H27/ 2/19 水 ~ 3/ 4 水	3/ 9 月	3/11 水	3/11 水 ~ 3/17 火		
	大学入試センター試験 利用入試 [7名]	A日程	H27/ 1/ 5 月 ~ 1/16 金	大学入試 センター試験日	2/ 8 日	2/ 8 日 ~ 2/16 月	[新課程] 国語(近代以降の文章)、数学、理科、外国語(英、独、仏)から2教科2科目 *理科の基礎を付した科目は、2科目を1科目分として扱う *英語はリスニングなし *本学における個別試験は課さない ※1[旧課程]	
		B日程	H27/ 2/19 水 ~ 3/ 4 水		3/11 火	3/11 火 ~ 3/17 火		
	福祉学科 地域介護福祉専攻	AO入試 [12名]	1期	H26/ 8/26 火 ~ 9/ 2 火	9/ 6 土	9/ 9 火	9/ 9 火 ~ 9/17 水	面接(15分程度)・課題小論文・書類審査
			2期	H26/10/ 7 火 ~ 10/14 火	10/18 土	10/21 火	10/21 火 ~ 10/28 火	*出願前にオープンキャンパス、入試説明会、個別相談会(学園祭)で事前説明・相談を受けてください
3期			H26/12/ 2 火 ~ 12/ 9 火	12/13 土	12/16 火	12/16 火 ~ 12/24 水		
4期			H27/ 1/ 5 月 ~ 3/13 金	相談のうえ決定	試験日2日後	選考結果通知日から1週間	面接(15分程度)・課題小論文 *事前説明・相談不要	
推薦入試 [12名]		指定校制 公募制	H26/11/ 1 土 ~ 11/ 7 金	11/12 火	11/15 土	11/15 土 ~ 11/25 火	面接(10分)・書類審査	
植草学園大学附属高等学校 特別選抜試験 [4名]			H26/ 8/26 火 ~ 9/ 2 火	9/ 5 金	9/ 9 火	9/ 9 火 ~ 9/17 水	指定校制:面接(10分) 公募制:面接(10分)・書類審査	
一般入試 [10名]		A日程	H27/ 1/19 月 ~ 1/29 水	2/ 3 火	2/ 5 水	2/ 5 水 ~ 2/12 水	面接(10分)・国語(古文・漢文を除く)	
		B日程	H27/ 2/19 水 ~ 3/ 4 水	3/ 9 月	3/11 水	3/11 水 ~ 3/17 火		
AO入試 [30名]		1期	H26/ 8/26 火 ~ 9/ 2 火	9/ 6 土	9/ 9 火	9/ 9 火 ~ 9/17 水	面接(15分程度)・課題小論文・書類審査	
		2期	H26/10/ 7 火 ~ 10/14 火	10/18 土	10/21 火	10/21 火 ~ 10/28 火	*出願前にオープンキャンパス、入試説明会、個別相談会(学園祭)で事前説明・相談を受けてください	
	3期	H26/12/ 2 火 ~ 12/ 9 火	12/13 土	12/16 火	12/16 火 ~ 12/24 水			
推薦入試 [40名]	指定校制 公募制	H26/11/ 1 土 ~ 11/ 7 金	11/12 火	11/15 土	11/15 土 ~ 11/25 火	面接(10分)・書類審査		
植草学園大学附属高等学校 特別選抜試験 [7名]		H26/ 8/26 火 ~ 9/ 2 火	9/ 5 金	9/ 9 火	9/ 9 火 ~ 9/17 水	指定校制:面接(10分) 公募制:面接(10分)・書類審査		
一般入試 [20名]	A日程	H27/ 1/19 月 ~ 1/29 水	2/ 3 火	2/ 5 水	2/ 5 水 ~ 2/12 水	面接(10分)・国語(古文・漢文を除く)		
	B日程	H27/ 2/19 水 ~ 3/ 4 水	3/ 9 月	3/11 水	3/11 水 ~ 3/17 火			

※上記以外に社会人、帰国生徒、外国人留学生特別選抜試験、専攻科入試試験を実施します。

※1 [旧課程]の選考方法については、入学試験要項をご確認ください。 ※2 新課程履修者は生物基礎、旧課程履修者は生物Iを選択すること。

集まれ!

ここに集い 未入進む

無料送迎バス運行

オープンキャンパス&保護者対象説明会 10:00~14:00

入試説明会 10:00~12:00

5/18日 6/22日 7/19日

8/2日 8/23日 8/24日

9/28日 10/25日

11/15日 11/16日

3/28日

春のオープンキャンパス&保護者対象説明会 10:00~12:00

*各日、9:40にJR都賀駅東口5番バス乗り場より、大学行き無料送迎バスを運行します。 *11/15(土)・11/16(日)のバス運行時刻は、ホームページをご確認ください。

障害のある人にも、ない人にもやさしくできる力を身につける

植草学園大学/植草学園短期大学

〒264-0007 千葉県若葉区小倉町1639番3 Tel.043-233-9031(代) Fax.043-233-9088

◎入試・広報課 Tel.043-239-2600 URL.http://www.uekusa.ac.jp

平日 9:00 ~ 17:00 土曜日 9:00 ~ 12:00

webサイトへ!



詳しくは
植草学園 検索